



広報せき

Seki Gocoro

2022
12

No.1742



関を描きかえる

巻頭
特集

関市立
関商工高等学校



Seki Gocoro 12

SEKI City Community Magazine

TOPICS

物価高騰緊急支援事業	12P
年末年始 市役所などの業務のご案内	13P
INFORMATION	14-30P
子育てカレンダー	33P

高 関市立関商工高等学校

市民から「商工（SHOKO）」の愛称で親しまれている関市立関商工高等学校は、昭和18年、刃物産業における技術向上とそれに対応する技術者育成のため、財団法人関工業学校の名で地元企業によって設立。昭和30年に関市へ移管され現校名となり、来年度（令和5年）には創立80周年を迎えます。今月の特集では、「SHOKO」がいかに地域に根付き、そして地域をつくる一員となっているかを、地域連携の取組や卒業生の声を交えながら紹介します。



自分を育て、未来をつくる

工業科 ～「すき」を「かたち」にできる場所～

「機械科」「電子機械科」「建設工学科」を設置し、将来の夢や目標に向かって、金属加工や自動制御技術、家づくり、まちづくりを学び、基礎基本から高度な技術までを身に付け、地域社会に貢献できる「技術者」を育成します。卒業後は、関市の刃物会社をはじめ県内外の製造業・建設業で活躍し、地元の産業、日本の産業を支えています。

商業科 ～わくわくする関市をつくる～

専門（会計・流通・情報）、総合の各コース、進学クラスを設置。商業教育を通じて、地域に貢献できる「地域社会人」を育成します。卒業後は、ビジネスマナーや専門知識・技術を活かし、地元の金融業やサービス業などで活躍するだけでなく、簿記や英検の資格を活用して大学へ進学する生徒も増えています。

躍動する部活と充実の施設

陸上競技場・テニスコート・野球場・ソフトボール場・ラグビーグラウンド・サッカーグラウンドなど屋外の専用施設に加え、2つの体育館、武道場、弓道場などの屋内施設も揃い、運動施設は大変充実しています。この充実した施設を背景に、部活動では、ラグビー部・バントワリング部・バレーボール部など、数々の部が全国の舞台で活躍。平成23年には野球部が念願の甲子園（全国高校野球選手権大会）に初出場しました。



関商工の
ホーム
ページは
こちら



地域へ飛び出す「商工生」

関商工は、関市立唯一の高等学校として、市民から愛され、期待される高校となれるよう、モノづくり・ヒトづくり・コトづくりをつなぐ地域共創集団として「Seki Shoko Company」という会社を立ち上げ、地域との連携を深めています。

3年生の課題研究の授業では、地元企業とコラボ商品を企画開発したり、高校で学んだ技術を活用して地域の困りごとを解決したりと、1年かけて地域に飛び出し、五感を使って学びます。

また、市内の小中学校でのドローン教室、吹奏楽部による音楽会など、高校で学び得たものを地域の子どもたちに還元しています。



【商業科】総合ビジネス科・流通コース

商工らしさ×意外性＝タックル！

市内の精肉店から出されたテーマは、「SDGs と食べ歩き」。廃棄される牛肉を使って、地元に愛される新商品を開発できないかというお題に、真剣に向き合いました。店主から次々と出される課題やイメージに対して、一人一人が自分なりのアイデアをまとめ提案します。最後まで候補に残ったのは、キーマカレーパンとタックルメンチカツ。商工生がひねり出したアイデア2つを店主が合体させ「タックルカレーパン」が誕生しました。企業や地域の課題に情熱でぶつかり答えを導き出す、関商工ではそんな授業が行われています。

【商業科】総合ビジネス科・総合コース

刃物は関商工の源流！

関商工は、刃物産業を担う人材を育てるために設立されました。学校のDNAに刻まれた「刃物」のことであれば、商業科、工業科に関わらず最高の商品を生み出します。今年の課題研究のテーマは「パン切り包丁」。切ったときにパンくずを出さないために5種類の波刃を取り入れるなど、随所に商工生らしい細やかな工夫を凝らしています。名前は、清流長良川をイメージし「関流」に決めました。販売価格4,980円ながら、刃物まつりでは約400本を売り上げました。商品の企画開発、デザイン、販売、経理に至るまでの過程を授業で体験できるのは関商工ならではのです。



【工業科】建設工学科

感性を工学しろ！

来春オープンするイチゴ農園と建設工学科が、タッグを組んで新たな憩いの場を創設しています。昨年は、農園を誰でも楽しめる場所にするための造園計画を作成。今年は、ハウス内で使用する様々な雑貨やアトラクションを考案しました。小さな妹がいる生徒が提案した、赤ちゃん連れでもOKな「畳とちゃぶ台セット」、楽しさをそのまま形にした「そらとべ！いちご」など、高校生の感性を設計図に落としプレゼンしました。卒業後、家族を連れて自分の若い感性が形として残る農園を訪れる、そんなサイクルを見越して企業と進める「新しい学校のかたち」がスタートしています。

多く人が働く現場で大事なのは お互いを理解するコミュニケーション

平成23年8月8日、阪神 甲子園球場。うだるような暑さの中、彼は懸命に声を出し仲間を鼓舞し続けていた。甲子園初出場を果たした関商工野球部のキャッチャーとして。現在、前澤さんは建設会社勤務し、数々の工事現場で現場監督を務めている。働きながら資格を取得し、大きな仕事も受け持てるようになった。「野球部での経験が大いに役



まえ ざわ よう いち
前澤陽一さん
(29歳)

- ①旭ヶ丘中
- ②建設工学科（平成24年3月卒）
- ③野球部（捕手）
- ④青協建設（株）土木部（一級土木施工管理技士）

「不可能なんてありえない」 自分を信じてパフォーマンスを続ける

赤いユニフォームに白字でTOYOTAの文字。伝統あるトヨタ自動車応援団チアリーダーとして活躍する。同社には野球部・バス部・ラグビー部など多くの運動部が全国で活動しており、土日は各地へ応援に出向く。責任感が強く明るい人柄を見込まれ、女子ソフト部の応援では女性リーダーを任せられるなど忙しい日々を送る。そんな彼女を支えている言葉



つるぎ らん な
剣蘭奈さん
(22歳)

- ①桜ヶ丘中
- ②総合ビジネス科（平成31年3月卒）
- ③バントワリング部（全国大会銀賞）
- ④トヨタ自動車（株）

やりたいと思ったら迷わずチャレンジ 自由がきく高校時代がチャンス

見渡す景色はどこまでも広い。研修所で何度も昇降する鉄塔から見た景色だ。この仕事を志した理由の一つが鉄塔に昇って仕事をする。念願かなって配属された送電課は、最大50万ボルトにもなる電気を発電所から変電所へ送るための鉄塔を建設、管理している。今は初歩から二つ学んでいる最中だが、いつかは鉄塔の建設工事に携わることが目標だ。その



たか だ せい や
高田聖也さん
(19歳)

- ①緑ヶ丘中
- ②電子機械科（令和4年3月卒）
- ③サッカー部
- ④中部電力パワーグリッド（株）

目の前のことを精一杯やり続けること それが自分を成長させてくれる

部活を頑張りたい、と関
商工へ入学、バトン部へ入っ
た。部活の練習はとても厳
しく、来る日も来る日もバト
ンを操る日々だったが、今思
うととても濃い3年間だっ
た。苦労を共にしたメンバー
は今もかけがえない友達
だ。卒業後、OKB大垣共
立銀行に入社。最初は慣れ
ない窓口業務が苦手で、夢で
うなされるほどだった。しか
し、高校時代に部活で学ん
だ謙虚な姿勢で徐々に接客
にも慣れ、2年前からは地
元の支店に戻ってきた。今期
から、社内の女性応援プロ
ジェクトの一員に選ばれ、女
性向けサービスの開発にも
携わっている。高校時代を振
り返ると、その時その時、目
の前のことを精一杯やり続け
たことで成長できた。関商
工を目指す人たちにも高校
生活でそう感じてほしいと
思っている。



に わ あや の
丹羽綾乃さん
(25歳)

- ①緑ヶ丘中
- ②総合ビジネス科 (平成28年3月卒)
- ③バトントワリング部 副部長 (全国大会出場)
- ④OKB大垣共立銀行関支店

知識を身につけスキルを磨く日々 安全に飛行機を飛ばすために！

小さいころから機械の分
解・組立てが好きで、工業系
の仕事に就くために関商工
に進んだ。2年生の時に今の
会社の求人を知り、飛行機
に関わる仕事を目標にした。
入社後は羽田空港で1年間
研修し、セントレアへ配属。職
場には関商工の先輩も何人
かいて、すんなりと溶け込む
ことができた。入社してから
「二等航空運航整備士」を取
得。今は「二等航空整備士」を
突き進む。



かす み けん しん
春見研心さん
(22歳)

- ①旭ヶ丘中
- ②機械科 (平成31年3月卒)
- ③弓道部
- ④ANAラインメンテナンステクニクス(株)

黒衣軍団で活躍する 関西大学ラグビー界の超新星！

関西大学ラグビーを引っ
張る天理大学にあって、今
季、全試合フル出場を続け
る2年生だ。「攻守ともバラ
ンスを意識している」と本人
が語る通り、試合では常に
チームメイトとコミュニケーション
を取り、ディフェンスラ
インの穴を埋めるための移
動を繰り返し、オフエンスで
はダミーやサポート役も確
実にこなす。スピードとキャ
リに自信はあるが、まだま
だうまくなれると貪欲に前
を見据える。その視線の先
には、ラグビーを始めた頃か
らの夢であり、今は目標と
なっている「プロ選手」があ
る。「私は現在、目標に向かっ
て挑戦している途中です。強
い覚悟と信念があれば、自
分自身を大きく変えられま
す。在校生の皆さんも夢や
目標に向かって頑張ってくだ
さい！」と力強いエールをく
れた。



うえ の そう た
上野颯汰さん
(20歳)

- ①桜ヶ丘中
- ②機械科 (令和3年3月卒)
- ③ラグビー部 主将 (高1、2、3花園出場)
- ④天理大学 (CTB / 180cm / 87kg)